



金立校区 社協だより

2021年春号

金立校区社会福祉協議会
会長 鐘ヶ江 博文

事務局/金立公民館内
金立町大字千布2333-2
TEL(0952)98-1016

— 共に支え合う安心で元気な金立 —



金立校区
社会福祉協議会
会長
鐘ヶ江 博文

金立校区社会福祉協議会の活動に、ご協力いただき感謝申し上げます。
金立校区では一人暮らしの高齢者の方の事故、病気、災害時など少しでも安心して生活が出来るようサポートに努めます。

皆で見守り、皆で支え合い、皆で声かけ合い、困った時や災害時に助け合うため、もしもの時に備えるために消防署と連携を取る手段として「きんりゅうご安心カード」を作成し一人暮らしの方、各世帯への配布が出来たことで、皆さまから大変喜んでいただきました。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大で計画していた活動が自粛要請で制限されました。

まだまだコロナ禍の中、コロナウィルスの感染は新たな変異株が発生し県内でも毎日のように感染者が後を絶たない状況です。大変厳しい状況ですが、何でも中止ではなく、対策をとって出来る事業は進めて行きたいと思えます。

みんなで力を合わせて住みよい安全な金立を作りましょう。
皆様のご協力をお願いいたします。



令和2年度の主な活動

“金立校区社会福祉協議会総会”

令和2年5月9日(土)、金立校区社会福祉協議会総会を、金立公民館集会室で三密を避けるため役員及び理事の参集のもと、開催しました。

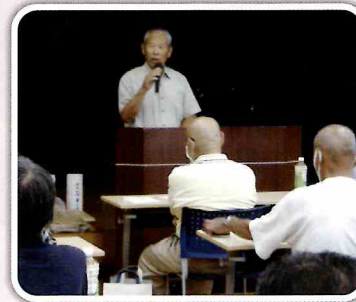


福祉協力員委嘱状及び第1回連絡調整会議

9月12日(土)、令和2年度福祉協力員委嘱状の交付が鐘ヶ江会長より授与されました。今後2年間よろしくお願いいたします。

その後コロナ感染に気を配りながら第1回福祉協力員連絡調整会議を開催しました。

佐賀市社協の桑原直子さんの“福祉協力員ってなにをするの?”と話していただいた後、各自治会長及び民生委員並びに福祉協力員を囲んでの自己紹介と意見交換会が和やかな雰囲気終了しました。



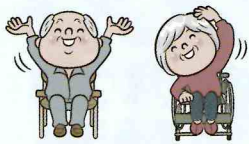
福祉協力員第2回連絡調整会議

令和3年3月7日(日)金立公民館集会室で、市社協桑原氏を講師としてお迎えし、「福祉協力員の役割とは」①そっと見守る・遠目の見守り、声かけ・あいさつ。②ちょっとした変化に気づく。③あれ?と思ったら…民生委員や自治会長につなぎ、市社協・おたっしや本舗に知らせるなど日常生活の中での活動が必要だと講演いただき、これを基に自治会長・民生委員・福祉協力員の皆様と1年を振り返り話し合い連絡会議を終了しました。



①そっと見守る・遠目の見守り、声かけ・あいさつ。②ちょっとした変化に気づく。③あれ?と思ったら…民生委員や自治会長につなぎ、市社協・おたっしや本舗に知らせるなど日常生活の中での活動が必要だと講演いただき、これを基に自治会長・民生委員・福祉協力員の皆様と1年を振り返り話し合い連絡会議を終了しました。





ふれあいの集い



今年度はコロナ感染予防と防止のため、11月21日(土)、金立小学校のご理解とご協力を得て、体育館で「ふれあいの集い」を実施しました。

かわいい幼稚園園児の遊戯や「ふれあい」は出来なかったが、徐福の里「琴聡会」の方々による大正琴の演奏及び「めばえ会」の皆様の踊りや、しあわせ工房の馬場さんのお話とヴァイオリンに合わせて懐かしい童謡を歌ったり、又、おたっしゃ本舗金泉の職員の方と一緒に頭と身体を動かしたり、脳トレなど一時間程度でしたが楽しいひと時を過ごしていただけたかと思えます。



このふれあいの集いは年末年始地域福祉交流事業の助成金で実施しています。



高齢者サロン代表者会議



社協福祉部会主催の高齢者サロン代表者会議が、9月25日(金)に各サロンの代表者及び会員の皆様参加のうえ、活発な意見が交換されました。(市社協職員の方のアドバイスも受けて)



ココロと体に音楽を！



令和3年2月25日(木)まち協福祉部会主催で「ココロと体に音楽を！」が、金立公民館集会室で音楽療法士の井手先生ご指導のもと、音楽に合わせて歌詞の「か」抜きで歌ったり、足を四つの枠の中でリズムに合わせて前後前後に動かしたり、身体も色鮮やかなスカーフを持って動かし、脳トレのひと時を楽しく過ごしました。

金立校区社協からも相談コーナーを設けてお困りごとの相談を受け「きんりゅうご安心カード」を、金立町民の方に配布いたしました。



編集後記

令和2年度は、コロナ禍の中、計画していた行事が、相手様の都合などもあり、福祉施設交流会、視察研修、福祉施設の傾聴ボランティアや子ども昔遊びなど、実施出来なかったことがとても残念です。令和3年度は計画どおり実施出来ますよう祈ります。

